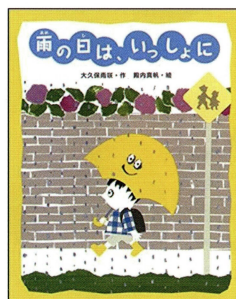


はかせのふしぎなプール



中村至男／さく
福音館書店(2020年)

「なんでも大きくなるプール」は、プールの水をぬくとなにか大きくなったのかがわかります。さいごはこんなものまで大きくなったけれど、だいじょうぶかな。



雨の日は、いっしょに



大久保雨咲／作
殿内真帆／絵
佼成出版社(2020年)

雨の日、きいろいかさはハルくんといっしょに出かけておおよこび。でもいろいろなかさとはなしているうちに、ほかの人のかさになりたくなってしまい…。



わたしの ペットはまんまるいし



スティーブン W. マーティン／作
サマンサ・コッテリル／絵
久保陽子／訳
ポプラ社(2020年)

シャーロットのペットはまんまるいし。おもっていたのとはちがうけれど、いいところをさがしているうちに、とてもすてきなことがおこります。

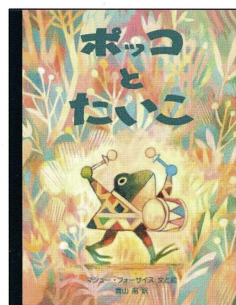


りんごだんだん



小川忠博／写真と文
あすなろ書房(2020年)

りんごをそのままにしておくとどうなる？ しわしわになって、ふくらんで、それから…。りんごが土にかえっていくようすをかんさつしましょう。

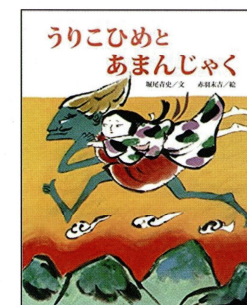


ポッコとたいこ



マッシュ・フォーサイス／文と絵
青山南／訳
化学同人(2020年)

ポッコはカエルの女の子。ある日、おとうさんにもらったたいこを森の中でたたきはじめると、どうぶつたちが、がつきをもってあつまってきた。



うりこひめとあまんじゃく



堀尾青史／文
赤羽末吉／絵
BL出版(2020年)

うつくしいうりこひめと、いたずらもののあまんじゃく。ふたりのやりとりも、どこかのどかなかたりくちで、こえに出してよんでもたのしいです。



やねうらべやのおばけ



しおたにまみこ／作・絵
偕成社(2020年)

ふるいいえのやねうらべやに、すんでいるちいさなおばけ。ある日、そこへおんなのこがやってきます。じぶんのばしをとられないために、おばけは…？

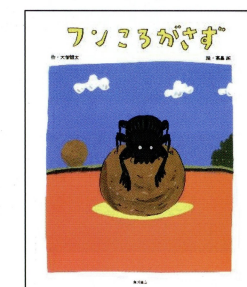


ひなにんぎょうができるまで



人形の東玉／監修
サンチャイルド・ビッグサイエンス編集部／文・構成
田村孝介／写真撮影
ひさかたチャイルド(2019年)

ひなまつりにかざる、ひなにんぎょう。ふく、かみ、かざり、こまかいところもていねいにつくられる。にんぎょうには、たくさんのきもちがこめられている。

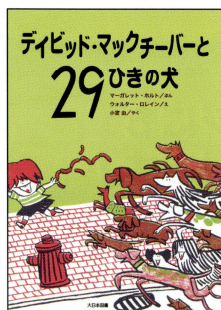


フンころがさず



大塚健太／作
高島純／絵
KADOKAWA(2020年)

フンをころがすなんてへんなやつだとみんなにいわれ、フンころがしは、なまえをかえることにします。でも、きつつきのひとことでたいせつなことにきづきます。



デイビッド・マックチーバーと29ひきの犬



マーガレット・ホルト／作
ウォルター・ロレイン／画
小宮由／訳
大日本図書(2020年)

あたら
新しい町にひっこしをしたデイビッドは、友だちがほしいなと思っていた。ある日、おかあさんにかいものをたのまれ、そのかえりみちになぜか犬がついてきて…。



きつとどこかに



リチャード・ジョーンズ／作
福本友美子／訳
フレーベル館(2020年)

あかいスカーフの、ひとりぼっちのこいぬは、おなかをすかせてもかえるところがありません。でもおとしたスカーフをひろってくれたおんなのことであって…。



区立あたまのてっぺん小学校



間部香代／作
田中六大／画
金の星社(2020年)

しぎょうしきのあさ、かがみを見てびっくり！ あたまの上にきょうしつがある。キミドリいろの生きものまでいる！ ぼくのあたま、どうなっちゃたの？